

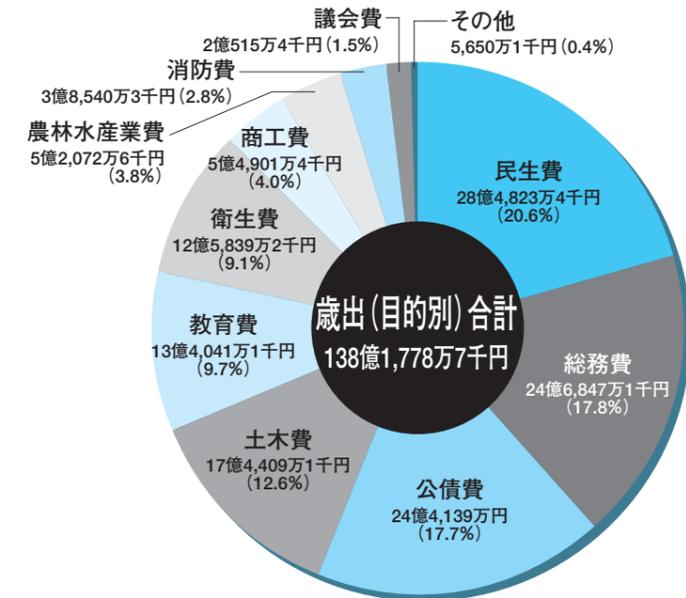
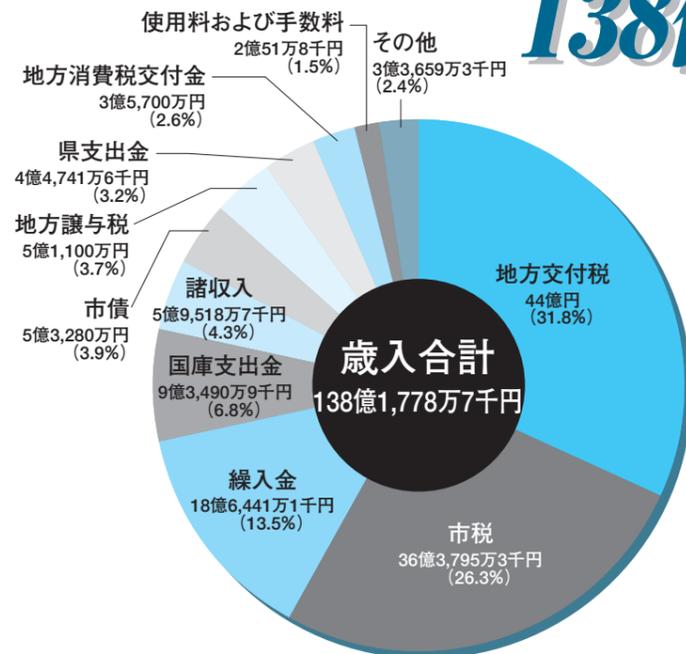
平成18年度一般会計 当初予算は 138億 1,778万円になります

◎財政課 ☎22-1332

平成18年度当初予算が、2月14日から3月6日まで行われた市議会定例会で可決されました。

一般会計当初予算の総額は約138億1,778万円で、前年度当初予算と比較すると0.5% (6,600万円) の減、特別会計は125億5,474万円 (対前年比0.3%の減)、企業会計 (水道事業会計) は12億3,553万円 (対前年比0.9%の減) となります。

一般会計の歳入では、一番大きい割合を占めるのが地方交付税で、次は皆様に納めていただいている市税となっています。依然として続く景気低迷や三位一体改革の影響により財政状況は厳しい局面を迎えていますが、そうした状況の中、事務事業の見直しなど歳出の抑制を図りながら、「こころ豊かなふるさと白石」の実現に向け、必要な事業に重点的に配分したメリハリのある予算を計上しています。



主な新規事業

- 白石市紹介DVD「(仮称)四季白石物語」制作 500万円
四季の移ろいを軸に、歴史、自然や観光・レジャー施設など、白石市の魅力を内外に紹介するDVDを制作します。
- 能等公演事業補助金 (新能公演分) 350万円
古典芸能伝承の館「碧水園」は今年開館15周年を迎えます。これを記念して「新能」を白石城本丸で開催します。
- インターネット公売関係経費 62万円
市税の滞納処分として差し押さえた財産 (自動車などの動産・不動産) について、インターネット公売システムを利用して公売を行います。
- 地域農業いきいき推進事業補助金 200万円
農業者・農業団体を支援するため、産地拡大推進型事業、集落環境保全型事業、集落営農促進型事業に助成します。

総務費

- 市民バス運行管理事業に2,814万円
- IT社会に対応する情報化対策、アテネ (情報センター) の管理運営に 7,923万円
- 国際交流員の設置や国際姉妹都市ハーストビル市との交流など国際交流事業に 1,802万円
- 地域コミュニティ育成支援事業補助金など市民活動推進事業費に 417万円
- スパッシュランド、碧水園、白石城などの管理運営に 1億2,213万円
- ホワイトキューブのイベントや管理運営に 1億7,309万円

民生費

- 重度心身障害者移動サービス利用助成事業や障害者スポーツの利用助成、デイサービス、ホームヘルプサービス事業など身体障害者福祉費に 1億6,972万円
- 知的障害者ホームヘルプサービス

や地域生活、施設訓練などの支援、福祉作業所やまぶき園の運営委託など知的障害者福祉費に 2億6,806万円

- シルバー人材センター運営費補助金、生きがいデイサービス、自立者支援ホームヘルプサービス、ねたきり老人等紙おむつ給付、高齢者無料バス助成、シルバーハウジング生活援助員派遣、外出支援サービス事業など長寿福祉費に 1億85万円
- ふれあいプラザと働く婦人の家の管理運営費、男女共同参画推進事業、ファミリーサポートセンター事業に 9,165万円
- 児童扶養手当給付費に 1億4,580万円
- 児童手当、乳幼児・心身障害児者医療費助成事業、児童ホームヘルプサービス支援事業など児童措置費に 3億円
- 保育園、児童館の管理運営や子育て支援費に 5億5,480万円

- ひこうせん (心身障害児通園施設) の管理運営に 1,326万円

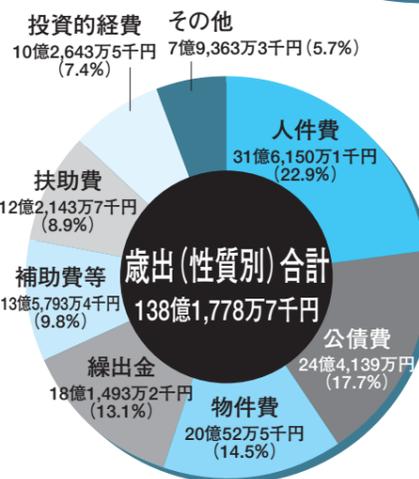
衛生費

- 患者輸送車の運行や在宅当番医の運営委託に 830万円
- 予防接種事業、各種診査、母子保健事業など予防費に 1億8,500万円
- まちをきれいにリサイクル運動報償金、合併処理浄化槽設置補助金、ごみ集積所設置補助金など生活環境保全の経費に 1億1,203万円

- 生ごみ資源化事業所「シリウス」の管理運営に 3,619万円
- ゴミ収集委託に 6,755万円

労働費

- 勤労青少年ホームの管理運営に 2,119万円
- 雇用・失業問題に対処する緊急雇用対策経費に 863万円



農林水産業費

- 市民農園関係費、農業祭の負担金など農業振興費に 790万円
- 馬牛沼ため池駐車場整備などせせらぎの里整備事業に 1,010万円
- 中山間地域等直接支払事業に 1,859万円
- ふるさと農道緊急整備事業として峠沢地区 (越河) ほか4農道の改良に 4,258万円
- 松くい虫防除、造林事業、林道改良事業など林業振興経費に 7,752万円

商工費

- 商店街活性化に対する助成、全日本こけしコンクール負担金、商工

- 金融対策事業など商工業振興費に 4億4,484万円
- 観光協会、春・夏まつりおよび観光振興のための助成など観光費に 2,184万円
- 温麺の館、弥治郎けし村、商家資料館、中心市街地活性化交流広場の管理運営に 1,099万円
- 白石スキー場の維持管理に 1,656万円

土木費

- 市道の改良、舗装、側溝整備など道路橋梁の整備に 2億4,829万円
- 公園の維持管理に 5,827万円
- 沖の沢郡山線街路の整備に 5億1,780万円
- 木造住宅耐震改修工事助成補助金、住宅などの耐震対策や市営住宅の維持管理に 3,880万円

消防費

- 消防団の運営や小型動力ポンプの購入など消防対策経費に 3億7,876万円
- 安心メール配信業務、災害時対応用備品や自主防災組織備品の購入など防災対策経費に 665万円

教育費

- 白川小・中学校耐震補強工事や各小・中学校の補修工事などに 7,439万円

会計名	予算額
国民健康保険	34億5,410万2千円
下水道事業	15億9,247万5千円
地方卸売市場事業	707万8千円
老人保健	45億857万6千円
農業集落排水事業	6億948万6千円
介護保険	23億8,302万9千円

会計名	予算額	
水道事業	収益的収入	9億8,473万2千円
	収益的支出	10億1,491万7千円
	資本的収入	500万円
	資本的支出	2億2,061万4千円

- 南中学校校舎の実施設計などに 1,870万円
- 小・中学校生徒指導対策、特色ある学校づくりおよび総合的学習事業など教育振興費に 4,281万円
- 外国人による英語指導事業に 1,798万円
- 公民館、図書館、スポーツセンターの管理運営に 1億2,974万円
- きらめき推進事業奨励補助金に 200万円
- 学校給食センターの管理運営に 3億4,724万円

〈用語説明〉

- 一般会計 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を計上した会計です。
- 特別会計 特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。
- 企業会計 一般的には、株式会社などの民間企業における会計をいいますが、地方財政上は、地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計です。
- 地方交付税 国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税およびたばこ税のそれぞれ一定の割合の額で、一定の基準により国が交付する税をいいます。地方公共団体の固有財源という性格を持ち、その使途は制限を受けません。
- 目的別分類 予算の款・項の区分を基準とし、行政目的によって分類するものです。
- 性質別分類 予算の節の区分を基準とし、経済的性質によって分類するものです。